

2026.04

MUSEUM CALENDER



市立小樽美術館
otaru city museum of art




市立小樽文学館

	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
文 美 G				■	■	■	■
	5	6	7	8	9	10	11
文 美 G	■		■	■	■	■	■
	12	13	14	15	16	17	18
文 美 G	■		■	■	■	■	■
	19	20	21	22	23	24	25
文 美 G	■		■	■	■	■	■ アーティスト トーク
	26	27	28	29	30		
文 美 G	■		■	■			

■ 開館／開室

■ 一部展示室のみ開館

展覧会名	内容	展覧会期	会場	観覧料・参加費	申込み/問合せ
特別展Ⅳ 小樽ではじめての大きな美術展～太地社展100年～	2026年は、小樽の同人展「太地社」が開かれて100年の年です。当館所蔵作品や資料から、太地社への反響、会員や出品者たちの作品などを展覧。	1月24日(土)→4月19日(日)	美術館2階 企画展示室	一般 700円(560円) 高校生・市内在住70歳以上 350円(280円) ※()内は団体料金(20名以上)	美術館 0134-34-0035
1階常設展 飢えた狼の時代～中村善策と太地社のころ～	中村善策の貴重な初期作品を中心に風景画を展示。	3月28日(土)～6月28日(日)	美術館1階 中村善策記念ホール	特別展に同じ	美術館 0134-34-0035
3階企画展 阿部典英 挿絵原画展～物語る色と線～	彫刻や立体などで知られる現代美術家・阿部典英の定期行物の表紙や挿絵原画の代表的な作品群を展覧。	3月7日(土)～6月14日(日)	美術館3階 一原有徳記念ホール	特別展に同じ	美術館 0134-34-0035
3階企画展 北海道文化賞受賞記念美術評論家・酒井忠康のあゆみ	2025年度北海道文化賞の受賞を記念して、酒井忠康の美術評論家としての足跡を辿る。				
令和8年度特別展Ⅰ 回帰抄 福井爽人・福井時子 日本画展	福井爽人と時子は兄妹とも東京藝術大学日本画科に学び、日本美術院を舞台に画業を切り拓いた北海道出身の日本画家です。感性を培った小樽の地で開催される初めての兄妹二人展です。	4月25日(土)→7月12日(日)	美術館2階 企画展示室	一般 700円(560円) 高校生・市内在住70歳以上 350円(280円) ※()内は団体料金(20名以上)	美術館 0134-34-0035
★特別展Ⅰ 関連事業 アーティストトーク 「小樽から出発した私と妹の歩み」	出演:福井爽人(日本画家)、聞き手:伴野昭人(北海道新聞社編集局文化文化部編集委員)	4月25日(土) 14:00～15:30	1階研修室	展覧会観覧料のみ 定員:80名(要予約) ※座席数に限りがございます。	美術館 0134-34-0035


 市立小樽文学館

展覧会名	内容	展覧会期	会場	入館料・参加費	申込み/問合せ
企画展 散策・小林多喜二展～作品と共に街を歩こう	小樽市内、小林多喜二が作品に描いたゆかりのスポットを紹介。	4月1日(水)～6月21日(日)	文学館展示室	一般 300円(240円) 高校生・市内在住70歳以上 150円(120円) ※()内は団体料金(20名以上)	文学館 0134-32-2388
無料展示 佐々木雅子回顧展	小樽市内に住み 2025年に亡くなった佐々木雅子氏の版画作品と言葉を展示。	4月9日(木)→5月6日(水・祝)	文学館 無料展示コーナー	無料	文学館 0134-32-2388
小樽文学会主催イベント 端午の節句古本市	年3回行われる古本市のひとつです。	5月4日(月・祝) 10:00～16:00	文学館1階研修室 ※入場制限をする場合があります。	入場無料 ※古本購入時は、料金がかかります。	文学館 0134-32-2388

市民ギャラリー・多目的ギャラリー

展覧会名	展示内容	展覧会期	会場	観覧料	申込み/問合せ
Wave	水彩、油彩、彫刻、オブジェ	4月1日(水)→4月5日(日)	1、2、多目的	無料	
輪絵画会展	水彩、油彩	4月8日(水)→4月12日(日)	多目的	無料	
小樽しりべしシニアネット美術展	水彩、油彩、日本画、写真、書道	4月17日(金)→4月19日(日)	1、2、多目的	無料	
グループ'96	水彩、油彩、写真、ガラス	4月22日(水)→4月26日(日)	1、2、多目的	無料	

開館時間/9:30～17:00(最終入館は16:30) ギャラリーの展示は各団体によって開館時間が異なります。最新情報をご確認の上、ご来館ください。
※主催者側の都合などにより中止や変更になる場合があります。